

## 《研究課題名》

腹膜偽粘液腫に至った虫垂粘液性腫瘍の異型度の違いに関する検討

## 《研究対象者》

淡海医療センターにて 2012 年 9 月から 2023 年 06 月 30 日の間に腹膜切除術を施行され、「虫垂粘液性腫瘍」または「虫垂を含む消化管由来の粘液癌」と診断された方。

## 研究協力のお願い

滋賀医科大学と淡海医療センターの共同研究として上記研究課題名の研究を行います。この研究は、対象となる方の虫垂およびその他消化管、腹膜切除組織検体を用いて行う研究であり、研究目的や研究方法は以下の通りです。試料・情報の使用について、直接ご説明して同意はいただかず、このお知らせをもって説明に代えさせていただきます。対象となる方におかれましては、研究の主旨・方法をご理解いただきますようお願い申し上げます。

なお、本研究への試料・情報の提供を希望されない場合、あるいは、本研究に関するご質問は下記（8）の問い合わせ先へご連絡ください。

### （1）研究の概要について

《研究課題名》 腹膜偽粘液腫に至った虫垂粘液性腫瘍の異型度の違いに関する検討

《研究期間》 滋賀医科大学学長許可日～2027 年 03 月 31 日

《研究責任者》 滋賀医科大学 病理学講座人体病理学部門 九嶋亮治

### （2）研究の意義、目的について

虫垂粘液性腫瘍の染色動態や細胞増殖についての新たな知見は、診断精度の向上や今後の治療につながる可能性が期待されます。本研究では虫垂粘液性腫瘍について、異型度の違いによる免疫組織化学染色パターンの差異を明らかにすることを目的としています。

### （3）研究の方法について

#### 《研究の内容》

本研究は滋賀医科大学と淡海医療センターが協力して行う共同研究です。淡海医療センターにて過去に腹膜切除術にて得られた既存の虫垂粘液性腫瘍または虫垂を含む消化管由来の粘液癌のパラフィンブロックを用い、滋賀医科大学にて新たに免疫組織化学染色を施行し、腫瘍の異型度の違いによる染色パターンの違いを明らかとすることを目的としています。

#### 《利用し、又は提供する試料・情報の項目》

情報：年齢、性別、診断名、病歴、画像所見、検査所見を含む診療記録

試料：手術で摘出した組織のパラフィンブロック

#### ① 《試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名》

社会医療法人誠光会 淡海医療センター 病院長 森谷季吉

オプトアウト

② 《試料・情報の提供を受ける機関の名称》

国立大学法人 滋賀医科大学

③ 《提供する試料・情報の取得の方法》

社会医療法人誠光会 淡海医療センターにて施行された腹膜切除術により取得された組織検体を用います。診療で使用した残検体のみを用い、この研究のために取得することはありません。また、組織検体の由来する患者さんの診療情報を匿名化して使用します。

④ 《試料・情報の提供方法》

試料については、匿名の組織パラフィンブロックの状態で本学へ貸し出されます。情報については、本学ノートパソコンを淡海医療センターに持ち込み、匿名化された状態で提供されます。本学ノートパソコン端末ではパソコン本体およびデータファイルに2重にロックをかけ、セキュリティー対策ソフトを併用して管理します。

⑤ 《提供する試料・情報を用いる研究に係る研究責任者（多機関共同研究にあっては、研究代表者）の氏名及び当該者が所属する研究機関の名称》

滋賀医科大学 病理学講座人体病理学部門 九嶋亮治

⑥ 《試料・情報を利用する者の範囲》

淡海医療センター病理診断科・日野倫子

淡海医療センター病理診断科・竹村しづき

淡海医療センター消化器外科・腹膜播種センター・水本明良

病理学講座 人体病理学部門・日野倫子

臨床研究開発センター・松林潤

病理学講座 人体病理学部門・谷浦直子

病理学講座 人体病理学部門・仲山貴永

医学・看護学教育センター・向所賢一

病理学講座 人体病理学部門・九嶋亮治

《試料・情報の管理について責任を有する者》

国立大学法人 滋賀医科大学 学長 上本 伸二

《本研究に用いた試料・情報の二次利用について》

今回ご提供いただいた試料・情報は本研究以外に用いることはありません。

(4) 個人情報等の取扱いについて

本研究を実施する際には、淡海医療センターにてあなたの試料・情報から、あなたを特定できる情報（氏名、生年月日、住所等）を除き、代わりに本研究用のIDを付けることで、その試料・情報が誰のものであるか分からぬ状態にします。ただし、必要な場合に特定の個人を識別できるように、あなたとIDを結び付けることができるような加工をした情報を残します。尚、加工された

オプトアウト

情報は、淡海医療センター病理診断科で担当者によって厳重に管理されます。

#### **(5) 研究成果の公表について**

本研究の成果は学会発表、学術雑誌およびデータベースなどで公表します。公表の際には個人が特定されることがないよう、十分配慮いたします。

#### **(6) 研究計画書等の入手又は閲覧**

本研究の対象となる方又はその代理人の方は、希望される場合には、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で本研究に関する研究計画書等の資料を入手・閲覧することができます。ご希望の場合には、下記（8）の問い合わせ先へご連絡ください。

#### **(7) 利用又は提供の停止**

本研究の対象となる方又はその代理人の求めに応じて、対象者の方の試料・情報を本研究に利用（又は他の研究に提供）することについて停止することができます。停止を求められる場合には、下記（8）にご連絡ください。

#### **(8) 本研究に関する問い合わせ先**

**担当者：**滋賀医科大学 病理学講座人体病理学部門 日野倫子

**住所：**520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町

**電話番号：** 077-548-2168

**メールアドレス：** michikoh@belle.shiga-med.ac.jp